



平成16年  
2月27日号  
通巻第19号  
PR委員会発行

### 337A地区初の試み！シンポジウム 「明日のライオンズを考える」を開く



写真中央 パネラーとして選ばれたL鹿子島慶正

2月20日、337A地区キャビネット主催で「明日のライオンズを考える」というテーマでシンポジウムを開いた。この日、地区内119クラブから230名の参加があり、午後2時より5時までの3時間337複合地区LCIF・国際協調・国際大会委員長のL・井村一男の基調講演をかわきりに5人のパネラーを交えてのパネルディスカッション方式の討論会となった。その内容は百家争鳴となったが、それぞれの意見は、どのクラブも抱えている諸問題が持ち出された。正鵠を射る程の解答はできなかったが、参加者の各ライオンに与えた、インパクトは大きかったのではなかったかと思つた。

### 恒例の「愛の献血」

を行う

保健委員会は今年も2月13日、くるめ一番街献血ルームで愛の献血奉仕活動を行った。保健委員会は2名の委員の退会で3人という少人数。午前10時より午後6時まで3人の委員が最後まで頑張られた。当日はクラブの会員20名も献血にご協力頂き、会員のご家族・会社の従業員の方々の協力もあり、今期も「愛の献血」奉仕を無事に終了することができた。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございます！！



⇒ 献血前検査を受けるL 伊藤 優しくしてね



⇒ L 藤岡献血中 痛そう！

### 2月18日献血実績

	成分	400m
献血	50	42
不適	5	10
合計	55	52
総計		107

(人)

### 【今期の指名委員会】

招集された

会長より任命された12名の各ライオンが、2月20日午後6時半より事務局で4年先の会長を選ぶ「指名委員会」が開かれた。一人の欠席の中、第三副会長の第一次目のライオンがノミネートされた。選出された次年度第三副会長は近日の例会上で発表される予定である。

### 犬声狎語

今から100年前の2月8日、日本はロシアに宣戦布告をした。日露戦争のはじまりである。日本勝ち目もない戦争をロシアにふっかつたのである。自衛隊がイラクへ行く様な生

やましいこととは違うのであった。明治38年5月27日、日本海軍はロシアのバルチック艦隊を完慮なきまでに叩きのめした。「皇国の興廃この一戦にあり」であった。世界中の国がびくりにした。有色人種が白人海軍を全滅させたことに！100年経つと歴史の見方も変わる。日本の近代史は栄光に満ちた歴史があったのに、現代の我々はそんなことはコロリと忘却の彼方へ忘れ去り、イラクの問題などでは肩身の狭い思いをしている。日本では「日本海海戦」であるがロシアでは「ツシマ戦戦」であり、朝鮮、韓国では日本海は「東海」、日本海とは世界中が認めている固有名詞なのに隣国は我々を「なめて」いる。竹島は昔から日本の領土なのに、韓国は我が領土であると言いつ張っている。どの国もどんな狭い領土でも戦争してでも国土を守るうとして。今の日本人にはそんな気概は無い様である。我々りんどうLCの会員も自分のクラブの領土を守る気概は忘れてはならない。随分遠まわしな言い方をしてしまった。この気持ちわかっておくれよ同士諸君。